#### 令和2年度の目標及びその達成に向けた活動の点検・評価

都道府県名: 北海道

会 名: 幌加内町農業委員 業委員

### Ⅰ 農業委員会の状況(令和2年4月1日現在)

#### 農業の概要

単位:ha 田 畑 計 普通畑 樹園地 牧草畑 耕地面積 1,510 3,100 3,100 4,610 経営耕地面積 1,201 3,018 3,018 4,219 遊休農地面積 農地台帳面積 1,536 4,018 400 5,554 3,618

- ※1 耕地面積は、耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入 ※2 経営耕地面積は、農林業センサスに基づいて記入
- ※3 遊休農地面積は、農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により把握した第32条第1項 第1号又は第2号のいずれかに該当する農地の総面積を記入

		農家数(戸)
総農	家数	133
自給	的農家数	5
販売	農家数	128
	主業農家数	70
	準主業農家数	10
	副業的農家数	48

※ 農	林業セン	サスに	.基づい	て記入。
-----	------	-----	------	------

	農業者数(人)
農業就業者数	264
女性	111
40代以下	28

※ 農林業センサスに基づいて 記入。

	経営数(経営)
認定農業者	104
基本構想水準到達者	104
認定新規就農者	1
農業参入法人	
集落営農経営	1
特定農業団体	
集落営農組織	

<sup>※</sup>農業委員会調べ

#### 2 農業委員会の現在の体制

旧制度に基づく農業委員会

任期満了年月日 年 月 日 Н

		選挙	委員			選任委員			合計
		定数	実数	農協推薦	共済推薦	土地改良推薦	議会推薦	計	口币
農業	委員数								
	認定農業者	_							
	女性	_							
	40代以下	_							

新制度に基づく農業委員会

任期満了年月日 2年 7月19日 R

	農業委	員
	定数	実数
農業委員数	12	12
認定農業者		12
認定農業者に準ずる者		
女性		
40代以下		4
中立委員		

	定数	実数	地区数
農地利用最適化推進委員			

<sup>\*</sup>現在の体制を記載することとし、年度途中で切り替わった場合はいずれも記載

# □ 担い手への農地の利用集積・集約化

#### 1 現状及び課題

	現 状(令和3年4月現在)		管内の農地面積	これまでの集積面積	集積率	
			5, 150ha	4, 558ha	88.5%	
	課	題	農家戸数が減少する中、受け手となる認定農業者へ集積され経営面積が拡大されてお規模経営に対する新たな農業構造構築が課題となっている。			

- ※1 管内の農地面積は、活動計画に記載した耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入
- ※2 これまでの集積面積は、活動計画に記載した担い手(認定農業者及び農業委員会法施行規則第10条で 定める者)へ利用集積されている農地の総面積を記入

#### 2 令和2年度の目標及び実績

集積目標 ①	集積実績 ②	(うち、新規実績)	達成状況(②/①×100)
4, 894ha	4, 558ha	ha	93.1%

- ※1 集積目標は、活動計画に記載した集積面積を記入
- ※2 集積実績は、年度末時点で担い手へ利用集積されている農地の総面積を記入
- ※3 新規実績は、集積実績のうち1年間に新規集積面積(非担い手が自作又は利用していた農地のうち、 担い手に対して権利の設定・移転がされた農地)をどの程度増加させたかを記入

#### 3 目標の達成に向けた活動

活動計画	農地パトロール(10~11月)や巡回活動(随時)を実施する他、常に担当地域の農業者からの相談などに乗る機会を積極的に作り、情報収集や農業者間の調整を行う。	)
	農地パトロール(10月2日間 実施)や巡回活動(担当地区ごとに随時)を実施した。 不在地主の情報整理、相続手続きがされていない土地などに対し登記手続きを推奨した。	

<sup>※</sup> 活動実績は、目標の達成のために何月に何日何を行ったのか等詳細かつ具体的に記入

#### 4 目標及び活動に対する評価

目標に対する評価	高齢で後継者がいない事による大規模農家の離農で多くの農地が担い手に集積されたが計画的な農地移動、集積となるように各種制度の周知や相談などきめ細やかに実施した。
活動に対する評価	地域の状況・情報を得て、早めの対応と各制度における誘導を実施し、耕作放棄地の発生がないように努め、農地流動がスムーズにできた。

# Ⅲ 新たに農業経営を営もうとする者の参入促進

#### 1 現状及び課題

	○○年度新規参入者数	○○年度新規参入者数	○○年度新規参入者数	
	経営体	経営体	経営体	
新規参入の状況	<ul><li>○○年度新規参入者 が取得した農地面積</li></ul>	○○年度新規参入者 <u>が取得した農地面積</u>	<ul><li>○○年度新規参入者</li><li>が取得した農地面積</li></ul>	
	ha	ha	ha	
課題	現状、過去3年以内に新規参入者はいないが、相談等があった際は関係機関と連携・協力 し、新規参入者の指導・援助する体制を整える			

<sup>※1</sup> 新規参入者数は、活動計画に記載した過去3年の農地の権利移動を伴う新たな新規参入者数を 記入し、法人雇用や親元就農は含まない。

#### 2 令和2年度の目標及び実績

参入目標①	参入実績②	達成状況(②/①×100)
1 経営体	0 経営体	0%
参入目標面積③	参入実績面積④	達成状況(④/③×100)
2 ha	0 ha	0%

<sup>※1</sup> 参入目標及び参入目標面積は、活動計画に記載した参入者数及び農地面積を記入 ※2 参入実績は、1年間に新たに参入した新規参入者数を記入

# 3 目標の達成に向けた活動

	過去3年以内に新規参入者はいないが、相談等があった際は関係機関と連携・協力し、新規 参入者の指導・援助する体制を整える
活動実績	相談実績 個人1件(8月25日)・法人1件(11月26日)があり、JA担当者と町の新規就農担当者が同席し相談を受け、町の農業情勢や制度の説明・受け入れに対する内部協議を行った。

<sup>※</sup> 活動実績は、目標の達成のために、何月に何日何を行ったのか等詳細かつ具体的に記入

#### 4 目標及び活動に対する評価

目標に対する評価	積極的な新規参入者を募集するためには、農業者自らと、地域の理解協力が不可欠であり、 現時点では地域の下限面積2haと1経営体の目標値は妥当と考える。
活動に対する評価	相談や問い合わせががあれば関係機関と団結して協力・相談に応じる体制は整っており適切に対処している。

<sup>※2</sup> 新規参入者が取得した農地面積は、上段で記入した経営体が取得した農地面積の合計を記入

<sup>※3</sup> 参入実績面積は、上記で記入した経営体が取得した農地面積の合計を記入

# IV 遊休農地に関する措置に関する評価

#### 1 現状及び課題

ľ	現	状	管内の農地面積(A)	遊休農地面積(B)	割合(B/A×100)
	(令和2年1	1月現在)	4, 610ha	0 ha	0%
Ī	課	題	悪条件の農地など耕作放	棄にならない様に助言・指導・均	也目変更等の助言をする。

- ※1 管内の農地面積は、活動計画に記載した耕地及び作付面積統計における耕地面積と 農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により把握した同法第32条第1項第1号 の遊休農地の合計面積を記入
- ※2 遊休農地面積は、活動計画に記載した農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により 把握した第32条第1項第1号又は第2号のいずれかに該当する農地の総面積を記入

#### 2 令和2年度の目標及び実績

解消目標①	解消実績②	達成状況(②/①×100)		
0 ha	0 ha	- %		

- ※1 解消目標は、活動計画に記載した解消面積を記入
- ※2 解消実績は、当該年度末時点の遊休農地の解消面積を記入

### 3 2の目標の達成に向けた活動

	措置の内容	調査員数	汝(実数)		調査実	施時期	調査結果取りまとめ時期	
			15	人	9月~	~10月		10月
活動計画	農地の利用状況調査	調査方法	調査方法 農業委員及び事務局、農政係により、三班体制にで全地区調査(耕作条件が悪い地については事前に抽出して重点的にパトロールを実施					耕作条件が悪い土
	農地の利用意向調査	調査実施時期	調査実施時期:9月~10月					
	その他の活動	耕作放棄地が発生した場合			、随時利用調査と意向を確認する。			
	農地の利用状況調査	調査員数(実数)		調査実施時期		調査結果取りまとめ時期		
			16	人	10	)月		11月
		調査実施	時期 随時	:	調査結果取	りまとめ時期	1	~3月
活動	農地の利用意向調査	第32条第	1項第1号		第32条第	1項第2号	第	<b>等</b> 33条
人们员	長地ツ州用 息円 岬 直	調査数:	筆		調査数:	筆	調査数:	筆
		調査面積:	ha		調査面積:	ha	調査面積:	ha
	その他の活動	農地台帳と航 施した。	空写真に。	こる	確認から現地確認	認、地区担当委	員との連絡調整	整による活動を実

#### 4 目標及び活動に対する評価

目標に対する評価	解消目標値はないため、引き続き活動を続け農地の適正管理を促す
	耕作放棄地となる原因(農地として悪条件地)を把握し、適切な対処方法をアドバイスできるように日頃から、農地のパトロールを実施できている。

# ∀ 違反転用への適正な対応

#### 1 現状及び課題

現状	管内の農地面積(A)	違反転用面積(B)		
(令和2年4月現在)	4, 610ha	0. 1ha		
課題	(先代時代の建物や20年以上経過してい	目許可申請を促すようにしていたが、かなりの年数 る等)が経過した建物がある場合は、速やかに現況 より、地目変更登記を促し非農地とするよう徹底し		

- ※ 管内の農地面積は、活動計画に記載した耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入
- ※ 違反転用面積は、活動計画に記載した管内で農地法第4条第1項又は第5条第1項の規定等に違反して 転用されている農地の総面積を記入

# 2 令和2年度実績

実 績①	増減(B-①)
0. 1 ha	0 ha

- ※ 実績は、年度末時点の違反転用面積を記入
- 3 活動計画・実績及び評価

活動計画	農地パトロール(10~11月)や巡回活動(随時)を実施する。
	農業委員及び事務局、農政係により、三班体制で全地区調査(耕作条件が悪い土地については事前に抽出)して重点的にパトロールを実施10月2日間、地区担当委員により違反転用当がないか、農地の適正管理を日頃より注視している。
活動に対する評価	問題なく農地パトロールを実施できており、違反転用を抑制できている。

<sup>※</sup> 活動実績は、違反転用の解消や早期発見・未然防止のために何月に何日何を行ったのか等 詳細かつ具体的に記入

# VI 農地法等によりその権限に属された事務に関する点検

# 1 農地法第3条に基づく許可事務

(1年間の処理件数: 17件、うち許可 17件及び不許可 件)

点検項目			具体的な内容					
実施			申請内容の	申請内容の確認(土地台帳・地図システム)許可申請者への確認を実施				認を実施
事実関係の	准認	是正措置			特になし	/		
総会等での審議		実施状況	地区担当	地区担当委員に事前に情報提供を行い現地、周辺情報を確認し審議				
		是正措置	特になし					
		実施状況	申請者へ総会等での指摘や許可条件等を説明した件数 17件			17件		
申請者への審議結	果の通知	<b>天旭</b> 仏仇	不許可処分の理由の詳細を説明した件数				O件	
		是正措置	特になし					
空業は甲笠の	小主	実施状況	議事録・申請書関係書類を備えおき公開できる					
審議結果等の公表		是正措置	特になし					
集		施状況	標準処理期間	標準処理期間 申請書受理から 30日 処理期間(		間(平均)	10~20日	
処理期間	是	正措置	特になし					

# 2 農地転用に関する事務 (意見を付して知事への送付)

(1年間の処理件数: 1件)

点検項目			具体的な内容				
実施状況 事実関係の確認 是正措置		申請内容の確認(当への確認を実施	申請内容の確認(土地台帳・地図システム)現地調査、許可申請添付書類、関係工事者への確認を実施				
		是正措置	特になし				
実施状況			地区担当委員に情報提供を行い現地、建築工事関係者への聞き取りなどの確認後審 議				
松云寺(0)	総会等での審議 是正措置			特になし			
審議結果等の	小小丰	実施状況	議事録・申請書関係書類を備えおき公開できる				
苗峨加木寺()	人公衣	是正措置	特になし				
実施状況		施状況	標準処理期間	申請書受理から	90日	処理期間(平均)	60日
処理期間	是	正措置	特になし				

# 3 農地所有適格法人からの報告への対応

点検項目	実施状況					
農地所有適格法人からの報告について	管内の農地所有適格法人数					12 法人
		うせ	うち報告書提出農地所有適格法人数			12 法人
		うち報告書の督促を行った農地所有適格法人数			0 法人	
			うち督促後に報告書を提出した農地所有適格法人数		0 法人	
			うち報告書を提出しなかった農地所有適格法人		0 法人	
			提出しなかった理	里由		
			対応方針			
	農地所有適格法人の要件を欠くおそれがあるため農業委員会が必要な措置をとるべきことを勧告した農地所有適格法人数 0 法人					0 法人
			対応状況			

# 4 情報の提供等

点検項目		具体的な内容				
賃借料情報の調査・提供	実施状況	調査対象賃貸借件数	32 件	公表時期 随時		
		情報の提供方法: 幌加内町告示・議事録備え付け申請に応じて公開				
	是正措置	特になし				
農地の権利移動等の状況把握	実施状況	調査対象権利移動等件数	16件	取りまとめ時期	随時	
		情報の提供方法: 幌加内町告示・議事録備え付け申請に応じて公開				
	是正措置					
農地台帳の整備		整備対象農地面積 5,036 ha				
		データ更新:毎月 (地図データーについては前年3月~当年2月迄のデータを3月に更新)				
		公表:申請に応じて公開				
	是正措置	特になし				

※その他の事務 上記 Ⅱ からVIに掲げる事務以外の事務について、次年度の目標及びその達成に向けた活動計画を作成する場合には、それぞれの事務ごとに、上記様式に準じて取りまとめること。

# VII 地域農業者等からの主な要望・意見及び対処内容

Ī		〈要望‧意見〉
		(安全·总兄/
		サンコキャエン
		特記事項なし
	農地利用最適化等に関する事務	〈対処内容〉
	辰地利用取過化寺に民りの事物	
ļ		
		〈要望·意見〉
		特記事項なし
	農地法等によりその権限に属された事務	(对处内容)
ı	ツローロの声効けっいて、江梨ナンス	アンドイの申光本がようまたとととととなる日本では何十分について記書
	<ul><li>※ II ~ VIの事務について、店期を連</li></ul>	じて地域の農業者等から寄せられた主な意見及び対処方針について記載
VIII	事務の実施状況の公表等	
1	総会等の議事録の公表	
	HPに公表している	その他の方法で公表している
	TH (CARO CV-3)	
		グロ 日 日 日 日 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
		窓口閲覧にて公開している
2	農地等利用最適化推進施策の	改善についての意見の提出
	意見の提出件数	O 件
	提出先及び提出した意 見の概要	
	元・グル安	
3	活動計画の点検・評価の公表	
	( HPに公表している )	その他の方法で公表している